

平成29年4月7日

保護者様

赤磐市立山陽東小学校
校長 石原 順子

警報発令時等の安全確保について

山陽東小学校では、標記のことについて、児童の安全確保のために次のように措置しています。なお、天候にかかわることは予想しづらく、適切な判断ができない場合もあるかもしれませんが、児童の安全を第一に対処してまいりたいと考えています。ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

記

- 1 午前7時の時点で、「特別警報・暴風警報・大雨警報・大雪警報・暴風雪警報」が、「赤磐市」に発令されている場合に、**臨時休業**となります。「岡山県全域」「岡山県南部」「東備地域」という表現の場合は、「赤磐市」も含まれているかどうかで判断します。「岡山地域」には、赤磐市は含まれていません。

(~~~~~ が分かりにくい部分)

- ① 「臨時休業」のときには、午前7時以降に東メールでも連絡いたしますが、時間がかかる場合もありますので、テレビやインターネット等の気象情報をそれぞれのご家庭で確認するようお願いいたします。
- ② 情報機関によって発令地域の表現が異なる場合があります。「赤磐市」が含まれているかどうか、複数のテレビ局・インターネット等で十分ご確認ください。
- ③ 翌日の学習等については、時間割通りになります。時間割に従って準備させてください。
- ④ 原則として学年の連絡網を使っての連絡はいたしません。東メールが繋がらないときや、どうしてもお伝えしなければならない内容があるときなどに使わせていただくことがあります。ご了解ください。

- 2 登校後に「警報」が発令された場合は、**安全を確認の上、下校の時機を判断します。**
通常どおりの下校の場合もありますが、下校時刻が早まることもありますので、下校後の児童の安全が確保されますよう、お子様とよく話し合っておいてください。なお、下校時には教職員が引率します。

「落雷」の危険のある場合

登校時—雷がおさまるまで自宅待機。おさまったら登校させてください。
下校時—雷がおさまるまで学校で待機。おさまったら、下校させます。

「大火事・大地震」の災害が起きた時

- 災害発生後は、保護者が徒歩で学校に迎えに来てください。
(救急車両が入ります。また、校舎倒壊の場合は、車は入れません。)
- 東メール・電話連絡等をいたしますが、不通になる可能性もあります。
- 児童は、保護者に直接お渡しすることを原則とします。来られない場合は、学校で教職員が児童をお預かりします。
- 学校の体育館は、災害時の緊急避難場所になっています。

よく目につく所へ貼っておいてください。